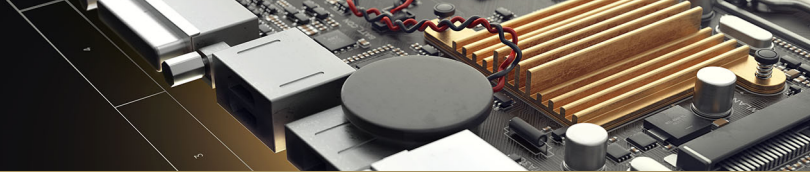


ALTIUM DESIGNER® 17.1の新機能

機能	詳細	利点
Draftsman®の機能強化	基準となるオブジェクトと設計オブジェクト間で、寸法線を配置できる機能を追加しました。	Draftsmanでさらに効率化されたワークフローにより、オブジェクトや各種測定値の正確な寸法付けを行えます。
柔軟なDRC	設計ルール違反箇所を詳細チェックから除外し、違反内容、設計者情報および違反の除外理由を違反レポートに追加します。	形式的なDRCエラーについてはさらにチェックを行わないで、進行中のプロジェクトをAltium Vaultにリリースできるようにし、違反レポートにそれらのエラーを追加します。
オブジェクト固有の禁止領域	オブジェクト固有の禁止領域を作成し、オブジェクトの配置を禁止または許可します。	オブジェクトが基板の禁止領域に配置されないよう自動的に処理するので、手動で調整する必要がありません。

ALTIUM DESIGNER®主要機能の概要

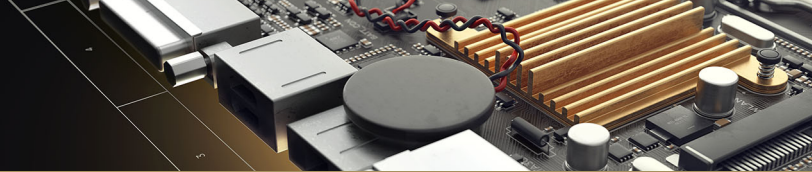
機能	詳細	利点
Dynamic Copper	ポリゴンの外形をカスタマイズしたり、重ねた銅箔を追加/差し引くことができます。	使いやすい編集モードと、外形をカスタマイズできることで、ポリゴンのカスタマイズにかかる時間を節約できます。
ActiveRoute®	設計制約に従ったガイド付きの配線テクノロジーにより、配線ワークフローを完全に制御します。	1つまたは複数のレイヤーを同時に配線する高性能のガイド付き配線テクノロジーを使用して、わずかな時間で高品質のPCBレイアウトを設計できます。
Track Glossing	PCBのネットの長さや質を自動的に最適化します。	配線経路を自動的に調整するので、個々のネットを手作業で調整する必要はありません。
Dynamic Selections	自由な形状やインテリジェントな選択ツールにより、PCBオブジェクトの選択領域を定義します。	PCBレイアウトで特定の領域やオブジェクトをすばやく選択し、簡単にグループ化して、設計オブジェクトを編集できます。



機能	詳細	利点
バックドリル加工	ドリルのサイズ、スタブの最大長、穴開けの開始/終了レイヤーのルールを作成できます。	全てのドリル穴を綿密にコントロールすることで、高速PCBに関するシグナルインテグリティの問題を低減できます。
自動クロスプローブ	PCBの各ネット、ピン、およびコンポーネントを自動的に相互参照できます。	各設計オブジェクトを相互参照することで、設計プロジェクトで複数のファイルをすばやくナビゲートできます。
PDF/Aのサポート	注釈やフォントが埋め込まれたISO準拠のPDFファイルを生成できます。	任意のデバイスで動作するPDFファイルにより、ドキュメントの整合性を長期間保持できます。
PCBコンポーネントパラメーター	回路図とPCB間で、コンポーネントパラメーターを自動で同期できます。	部品パラメーターに基づいて、特定の設計ルールの範囲を簡単に定義でき、設計の意図を製造担当に伝えることができます。
直感的なインタラクティブ配線	autoroute、walk around、push、hug and push、ignore obstacleなどの配線オプションにより、インタラクティブに基板配線を行えます。	基板レイアウトの構成やフローの正確な制御が可能な、直感的でインタラクティブに使用できる強力な配線オプションで基板を配線することで、時間を短縮できます。
DDR3/4&USB3.0向け高速配線ツール	xSignalsウィザードにより、最新のマルチポロジーの高速PCB設計において、高速信号経路を定義できます。	xSignalsを使用して、高速システムの設計を簡単に計画および制約できます。PCB全体で正確な信号長を伝送する、完全に設定可能な差動ペア配線により、高速システム設計の配線を行えます。
リジッドフレキシブル回路に対応した、NATIVE 3D™でのPCB編集	NATIVE 3Dでのカスタムカバーレイ (bikini coverlay) およびクリアランスチェックは、リジッドフレキシブルの部分にも対応しました。	カバーレイの対応により、フレキシブルおよびリジッドフレキシブル基板を簡単に設計できます。NATIVE 3Dでのリアルタイムのクリアランスチェックを使用して、設計した基板を筐体に1回で適合させることができます。
カスタマイズ可能なデザインルールおよび制約	基板外形、ソルダーマスクの開口サイズ、ドリルの位置などの指定を含む、カスタマイズ可能なルール体系を備えた専用の製造ガイドラインを設定します。	カスタマイズ可能なデザインルール システムと高度なクエリーエディターにより、基板レイアウトのエラーをなくし、特定の製造ガイドラインに準拠できます。
機能が強化されたレイヤー構成マネージャー	デザイン内の全てのレイヤー構成を定義および管理し、リジッドフレキシブルや複雑かつ高速なスタックアップを考慮できます。	リジッドフレキシブルまたは高速設計のレイヤー構成を1か所で簡単に管理できます。メインのレイヤー構成で使用した材料を使用して、複数のレイヤー構成を追加できます。
統合設計環境	統一されたインターフェイスおよび設計環境により、回路設計とPCBレイアウトの設計プロセスを統合できます。	統一された同じインターフェイスおよび設計環境により、回路設計およびPCBレイアウトにおける設計効率や生産性を向上できます。

ALTIUM DESIGNER® 17.1

主な機能の概要



機能	詳細	利点
NATIVE 3DでのECAD/MCADのシームレスな統合	NATIVE 3Dで、3D STEPモデルを自動的にインポートまたは生成し、基板と筐体のクリアランスをチェックできます。	コストのかかる試作を行わないで、最初から基板を筐体に適合させることができます。NATIVE 3Dでのリアルタイムのクリアランスチェックを使って、適合性をチェックできます。
自動クロスプローブ	回路図ドキュメントのオブジェクトとPCB上の対応オブジェクト間でクロスプローブ表示できます。	コンポーネント、バス、ネット、ピン、パッドのクロスプローブにより、回路図とPCBレイアウト間で類似のオブジェクトを簡単に検索し、編集できます。
リアルタイムのサプライヤーへのリンク	部品サプライヤーと直接、リンクし、部品の価格や入手可能性に関するデータを取得できます。	目標とする予算および出荷時期に必要な最低価格と正確な在庫状況がわかる部品を、設計で利用できます。
柔軟な設計バリエーション	オブジェクトやその他の設計要素に変更を加えることで、複数バージョンの基板を作成できます。	異なるコンポーネントや他のバージョン固有の設計要素を使って複数のバージョンを作成することにより、元の設計のバリエーションを作成する時間を節約できます。
自動化されたデザインの再利用ツール	スニペット、マルチチャンネルデザイン、パッド・ビアライブラリ機能により、設計要素を以降の設計で再利用できます。	回路図の一部を再利用したり、パッドやビアのテンプレートを作成することで、以降のプロジェクトの時間を節約できます。
Draftsman: 統合されたドキュメントツール	デザインワークスペースで、製造および実装のためのドキュメントを作成できます。	Altium Designerに統合された、使いやすいドキュメントツールにより、実装および製造のためのドキュメントを作成および更新する時間を節約できます。
統合されたバージョンコントロール	設計ファイルを集中化したリポジトリでチェックインまたはチェックアウトし、変更を追跡できます。設計ファイルを集中化したリポジトリでチェックイン、チェックアウトし、変更を追跡できます。	統合されたバージョンコントロールにより、誰がいつデザインを変更したかを正確に知ることができます。詳細な変更ログにより、変更情報を比較して正しい設計を維持することができます。
ライブラリの総合管理	後でデザインを再利用するため、ライブラリにコンポーネントや回路図のテンプレートを追加したり、既存の社内データベースにリンクできます。	統合ライブラリにより、コンポーネントや回路図の再作成を避けることができます。既存の社内データベースにリンクして、承認済みの部品を設計に取り入れることができます。
インタラクティブなBOM管理 ACTIVEBOM®	基板設計プロセスを通じて、リアルタイムのコスト見積りと部品追跡が可能です。	BOMで直接、継続的なコスト見積りと在庫管理を行うことで、十分な情報提供に基づいて部品を選択し、プロジェクトの予算に見合うようにできます。
Altium Vault®の統合	設計データ管理のための一元管理されたプラットフォームを提供します。	設計データ、プロジェクト、およびインフラストラクチャーを管理するための一元管理されたプラットフォームにより、設計ワークフローの管理および体系化から当て推量を除きます。
デザイン インポーター ¹²³⁴	P-CAD®, EAGLE®, OrCAD®, PADS®, xDxDesigner, Xpedition®, CADSTAR®, Allegro®の回路図およびPCBをAltium Designer®にインポートできます。	P-CAD, EAGLE, OrCAD, PADS, Xpedition, CADSTAR, およびAllegroのプロジェクトファイルを自動的にインポートすることにより、回路図、基板レイアウト、関連する設計データを再作成する時間を節約できます。

ALTIUM DESIGNER® 17.1

主な機能の概要

機能	詳細	利点
オフライン設計システム	Altium Designerの特定アプリケーションへのネットワーク接続を指定します。	ライセンスサーバー、部品サプライヤー接続など、特定のアプリケーションに対する接続を指定することで、どのネットワークデータを外部の世界と共有するかを常に全面的に管理できます。
クリアランス境界の表示	配線中、トレースとコンポーネント間のクリアランス境界を目視できます。	基板のトレースとコンポーネント間にクリアランス境界が表示され、配線決定の影響をリアルタイムで明確に理解できます。
コンポーネント配置システム	基板上の他のオブジェクトに合わせて整列して、コンポーネントを配置、ドラッグできます。	基板レイアウトで、障害を押しのけたり回避したり、他のオブジェクトに合わせて整列したりするコンポーネントの配置およびドラッグ機能により、効率的に基板レイアウトを設計できます。
3D STEPモデル生成ウィザード	パラメーターのデータにより、データが豊富な3D STEPモデルを生成できます。	最もリアルで、正確かつデータが豊富な3Dモデルを簡単に生成でき、リアルタイムのNATIVE 3Dで、物理的に基板を正確に表現できます。
代替部品選択システム	BOMに直接、ピン互換のバックアップ部品を指定し、必要に応じて、自動的に部品番号を置換します。	コンポーネントの選択プロセスをコントロールし、BOMで直接バックアップ部品を指定することで、基板製造時の遅延を回避します。

¹Xpedition® およびPADS®はMentor Graphics Corporationの登録商標であり、Altiumが権利を主張するものではありません。

²EAGLE®はAutodesk Inc.の登録商標であり、Altiumが権利を主張するものではありません。

³OrCAD®およびAllegro®はCadence Design Systems, Inc.の登録商標であり、Altiumが権利を主張するものではありません。

⁴CADSTAR®はZukenの登録商標であり、Altiumが権利を主張するものではありません。

ALTIUMについて

Altium LLC (ASX:ALU)は、本社が米国カリフォルニア州サンディエゴにある、3D PCB設計や組み込みシステム開発に関するエレクトロニクス設計システムに特化した、多国籍のソフトウェア会社です。Altium製品は、世界中にあり、エレクトロニクス設計チームが共有できる環境を提供します。

Altiumは、製品を共同で設計し、時間、予算通りに作成できるよう助けします。提供する製品は、ACTIVEBOM®、ActiveRoute®、Altium Designer®、Altium Vault®、Autotrax®、Camtastic®、Ciiva™、CIIVA SMARTPARTS®、CircuitMaker®、CircuitStudio®、Codemaker™、Common Parts Library™、Draftsman®、DXP™、Easytrax®、NanoBoard®、NATIVE 3D™、OCTOMYZE®、Octopart®、P-CAD®、PCBWORKS®、PDN Analyzer™、Protel®、Situs®、SmartParts™、エンベデッドソフトウェア コンパイラのTASKING®です。

1985年設立。Altiumは、米国サンディエゴ、ボストン、ニューヨーク、ヨーロッパでは、独カールスルーエ、蘭アムスフォールト、ウクライナ・キエフ、端西ツーク、Asia-Pacificでは、中国上海、日本東京、豪州シドニーにあるオフィスの他、世界各地に販売代理店があります。詳しくはホームページ [www.altium.com] をご覧下さい。また、[Facebook]、[Twitter]、[YouTube] からAltiumをフォローすることができます。